

# 長野県聴覚障がい者 情報センターだより

2022.6

No.  
57

発行：長野県聴覚障がい者情報センター

〒381-0008 長野県長野市下駒沢586 サンアップル2階 Fax 026-295-3567 Tel 026-295-3530  
http://www.nagano-choujou.com E-mail : info@nagano-choujou.com

## 特集 きこえない・きこえにくい子どもと親が相談できる場



生後間もなく難聴と診断された我が子へどのように関わり、どのような育て方をしたら良いのか悩む方がいらっしゃると思います。

また、学校や保育園などで、きこえない・きこえにくい子どもを迎えたが、どのような支援が必要なのかわからないという関係者もいらっしゃることでしょ。

長野県内には、きこえない・きこえにくい子どもとその保護者が相談できる場がいくつかあります。長野県聴覚障がい者情報センターでも、日常生活用具や補装具の支給制度など、社会生活や子育て支援に必要な情報の提供を行っています。



お子さんで難聴と診断され、どのように育っていくのか想像できないと困惑される親御さんたちに対し、実際に育てている親御さんやお子さんの先輩たちの声を知るきっかけとして、全日本ろうあ連盟が発行したパンフレット「きこえない・きこえにくいお子さんを持つママ・パパへ」を紹介します。

「コミュニケーションと言語」や「教育」、「乳幼児期の療育」などについてわかりやすく説明しています。また、社会の一員として活躍されているきこえない・きこえにくい方の体験談もパンフレットに掲載されている YouTube の QR コードや URL により知ることができます。

子育てについて相談ができる全国の機関・関係施設を紹介する情報支援ポータルも掲載されています。

※一般財団法人全日本ろうあ連盟

(デジタル版 URL <https://www.jfd.or.jp/2021/08/25/pid22491>)



## 長野県難聴児支援センターってどんなところ？

長野県難聴児支援センターは子どもの聴覚障害を早期に発見し、適切なケアを行うために、当事者やその家族だけでなく、地域の関係者からの相談を受け付けています。

長野県難聴児支援センターは、医療・保健・教育・福祉・行政など関連する機関と連携して、難聴のお子さんやご家族を早期からサポートする目的で、平成19年に開設されました。

場所は、信州大学医学部附属病院に隣接した松本旭町庁舎内にあります。

スタッフは、センター長（信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科長）、小児難聴外来医師、言語聴覚士、難聴児療育支援員（常勤：ろう学校教諭）で構成しています。



### 活 動 内 容



- 個別支援  
電話、来所、訪問、メールやオンラインによる相談、付添受診
- 関係機関との連携  
出張相談、ケース会の開催および出席、支援体制づくり
- 資質向上・啓発普及  
ファミリーセミナーの開催（年2～3回）  
ニュースレターの発行、ホームページの更新
- 把握  
新生児聴覚検査実施状況の把握、難聴幼児児童生徒の実態把握、  
地域支援体制の把握

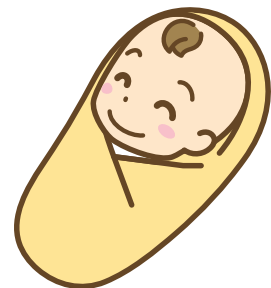
お子さんの成長に合わせて、さまざまなお相談に応じます。  
お気軽にご連絡ください。

### 新生児聴覚スクリーニングって？

先天性難聴の赤ちゃんは、1,000人に1～2人の割合で生まれると言われています。0～3歳までのきこえは、ことばの発達に大きな影響を与えるため、出産後、退院までの間に、きこえの検査「新生児聴覚スクリーニング」を行っています。

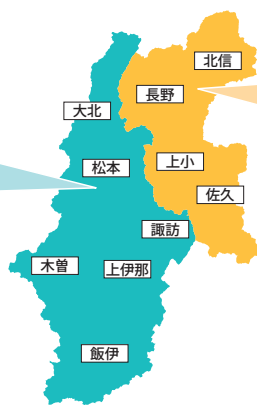
検査は、赤ちゃんに機械で音を聞かせて脳波を調べます。眠っている間にでき、痛みもありません。

長野県では、生まれた赤ちゃんの99%以上が受けています。  
新生児聴覚スクリーニングについてのご質問なども、お気軽にお問い合わせください。



## センター的機能ももつ「ろう学校」

ろう学校は聴覚に障がいのある幼児・児童・生徒が学ぶ学校です。長野県には、長野ろう学校（長野市）と松本ろう学校（松本市）があります。どちらの学校も居住地の教育・医療・福祉機関と連携を図りながら、きこえない・きこえにくい子どもたちが生活や学習がしやすい環境を整え、社会で生きる力を育成するための支援や相談にあたっています。長野ろう学校は東北信を、松本ろう学校は中南信を担当しています。



本人や家族、在籍校（園）などの関係者からの相談を受け付けています。

ろう学校へ メール、FAX、電話で「教育相談希望」と伝えてください。

補聴器を  
すぐに、はずしちゃう！

家でどう関わったら  
いいの？  
どう遊ばればいい？

先生や友達に難聴のことを  
どうやって伝えたらいいの？



### 【教育相談・早期支援教室】

生活や学習の支援、きこえや言葉の発達について、就学や進路についてなど聴力レベルに関わらずきこえにくさのあるお子さんの相談を0歳から受け付けています。

### 【通級による指導】 地域の学校に通う難聴の子どもへの教育支援

ろう学校の職員が定期的に難聴児が通っている学校へ行き、支援や指導を行っています。（市町村教育委員会の就学判断が必要です）

### 【情報交換の場としての役割も】

地域の学校やろう学校に通う聴覚障がいのある子ども同士の交流や、保護者のつながり・情報交換の場や、きこえない・きこえにくい子どもが通学している学校の担任の先生が集まって情報交換を行う場を定期的に設けています。ろう学校の職員が子どもの在籍する学校へ赴き、聴覚障がいへの理解を深めるための研修も行っています。



相談したいときは

「きこえることで相談があります」と伝えてください。

連絡先

長野県難聴児支援センター

TEL 0263-34-6588  
FAX 0263-34-6589  
✉ mimi@shinshu-u.ac.jp

住所 〒390-0802  
松本市旭 2-11-30  
松本旭町庁舎 2階

HP <http://shinshu-nanchouji.jp/>



長野県松本ろう学校

TEL 0263-58-3094  
FAX 0263-85-1411  
✉ matsuro-sc@pref.nagano.lg.jp

住所 〒399-0021  
松本市寿豊丘 820

HP <https://www.nagano-c.ed.jp/matsuro/>



長野県長野ろう学校

TEL 026-241-5320  
FAX 026-244-9217  
✉ nagarou@m.nagano-c.ed.jp

住所 〒380-0803  
長野市三輪 1-4-9

HP <http://www.nagano-c.ed.jp/nagarou/>

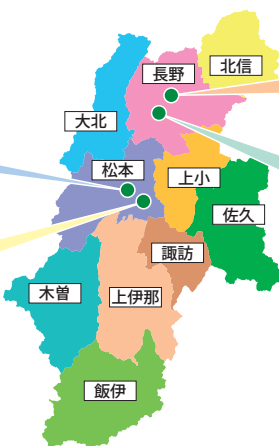


松本ろう学校

長野県聴覚障がい者  
情報センター

長野県難聴児支援  
センター

長野ろう学校



悩み事や困ったことがありましたら相談できる場がありますので一人で抱え込まず相談してみてもいかがでしょうか。また、お近くに悩んでいる方がいらっしゃいましたら紹介してあげてください。

◆使ってみよう ひとこと手話◆

「よろしくお願いします」



良い



お願い

〔イラスト提供 長野県〕

「よろしく（良い）」

親指側を手前にしてにぎった片手を、鼻の前から少し前方に動かします。

「お願いします（お願い）」

「良い」の手話の次に、にぎった片手を開き、顔の前から少し前方に動かします。

2つの手話は、間をあげず、なめらかに表します。口の形も付けて、にこやかな表情で表すと良いでしょう。